

令和6年度全国がん登録実務者研修会

演習問題_一問一答

演習問題

届出票を作成するときに、下記の場合が適切であれば○、間違っていれば×を記入してください。

①自施設で高血圧の治療中に他施設で肺がんと診断された。肺がんに関する診断や治療はすべて他施設で行われている。自施設では診断や治療をしていない症例は、**届出対象**である。

解答欄 _____

②他施設で診断されたがんについて、自施設ではそのがんの術後リハビリのみ行っている症例は、**届出対象**である。

解答欄 _____

③自施設で大腸がんの疑いで確定診断のため、他施設に紹介予定。自施設でがんの確定診断には至っていない症例は**届出対象外**である。

解答欄 _____

④自施設に救急搬送されそのまま死亡。死亡診断書にがんと記載したが、受診歴は全くない症例は、**届出対象外**である。

解答欄 _____

演習問題

届出票を作成するときに、下記の場合が適切であれば○、間違っていれば×を記入してください。

⑤転移性肝臓がん患者の届出票を作成する。届出票の項目「⑨原発部位」について、「**肝臓**」を選択した。

解答欄

⑥原発部位不明の患者の届出票を作成する。届出票の項目「⑧側性」について、「**9.不明**」を選択した。

解答欄

⑦乳がん患者の届出票を作成する。左右両方にがんが見つかり診断されたが、部位や病理診断、診断日、治療法などすべて同一なので、届出票の項目「⑧側性」について、「**3.両側**」を選択した。

解答欄

⑧胃がん患者の届出票を作成する。自施設で手術等観血的治療を何も行っていないため、届出票の項目「⑰進展度・術後病理学的」について、「**777.該当せず**」を選択した。

解答欄

演習問題_解答

届出票を作成するときに、下記の場合が適切であれば○、間違っていれば×を記入してください。

①自施設で高血圧の治療中に他施設で肺がんと診断された。
肺がんに関する診断や治療はすべて他施設で行われている。
自施設では診断や治療をしていない症例は、**届出対象**である。

解答欄

×

当該がんに関する診断や治療を実施していない場合は、届出対象外です。

②他施設で診断されたがんについて、自施設ではそのがんの術後
リハビリのみ行っている症例は、**届出対象**である。

解答欄

○

**がん治療とは、当該がんに対して、(1)原発巣・転移巣のがん組織に対して行われた治療、
(2)がん組織に対するものではなくても、がんによる症状の緩和・軽減のために行われた特
異的な治療の両者をさします。(届出マニュアルP20)
今回は、がん治療の(2)を行っているため、届出対象です。**

演習問題_解答

届出票を作成するときに、下記の場合が適切であれば○、間違っていれば×を記入してください。

③自施設で大腸がんの疑いで確定診断のため、他施設に紹介予定。自施設でがんの確定診断には至っていない症例は**届出対象外**である。

解答欄

○

「がん」かどうか疑っている症例は、届出対象外です。

「がん」と診断したが、詳細な組織型が確定しない(○○型腺癌なのか××型腺癌なのか など) 症例は、届出対象です。

④自施設に救急搬送されそのまま死亡。死亡診断書にがんと記載したが、受診歴は全くない症例は、**届出対象外**である。

解答欄

×

「がん」と診断しているため、届出対象です。

演習問題_解答

届出票を作成するときに、下記の場合が適切であれば○、間違っていれば×を記入してください。

⑤転移性肝臓がん患者の届出票を作成する。届出票の項目「⑨
原発部位」について、「肝臓」を選択した。

解答欄

×

当該がんの原発部位を選択してください。転移性がんなど原発部位がわからない場合は、「原発部位不明」として届出てください。(届出マニュアルP32)

⑥原発部位不明の患者の届出票を作成する。届出票の項目
「⑧側性」について、「9.不明」を選択した。

解答欄

×

原発部位不明などで、側性のあり/なしが決定できない場合は、「7.側性なし」を選択してください。

演習問題_解答

届出票を作成するときに、下記の場合が適切であれば○、間違っていれば×を記入してください。

⑦乳がん患者の届出票を作成する。左右両方にがんが見つかり診断されたが、部位や病理診断、診断日、治療法などすべて同一なので、届出票の項目「⑧側性」について、「3.両側」を選択した。

解答欄

×

**左右両側に原発した場合、左右1件ずつ計2件の届出を行ってください。
側性で「3.両側」を選択できるのは、届出マニュアルP31記載の3つの臓器腫瘍のみです。**

⑧胃がん患者の届出票を作成する。自施設で手術等観血的治療を何も行っていないため、届出票の項目「⑰進展度・術後病理学的」について、「777.該当せず」を選択した。

解答欄

×

**手術等の観血的治療を行っていない場合は、「660.手術なし・術前治療後」を選択してください。
「777.該当せず」は白血病、多発性骨髄腫(C42.0又はC42.1)の場合に選択します。
(届出マニュアルP42)**